

産廃いわて

2018-01 平成30年1月9日発行

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会
TEL019-625-2201 FAX019-624-1920
URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>

新年明けましておめでとうございます
本年もよろしくお願い致します。



県への要望

廃棄物処理施設設置等事前協議制度の緩和について、12月21日(木) 門協会長から環境生活部長に下記の事項を要望しました。県からは、「事業者の負担軽減を図るため、研修会の開催や審査体制の整備などを進めており、今回の要望についても対応を検討していく」旨の回答があり、今後とも提案等を実施していきます。

【要望1】 基準改正等がない場合、同型・同性能の設備への更新、柵など簡易な事項について、環境上の支障はないので適用除外とすること。

【要望2】 処理について、一層の迅速化を図ること。



許可講習会等の開催

今回は収集運搬(新規)です。許可申請を予定している方は、お忘れなく受講願います。

2月15日(木)・16日(金) 9:00~17:00

場所 盛岡市 アイーナ804会議室



労働災害防止計画

産業廃棄物処理業の労働災害は頻度と強度がともに高い状況が続いているため、全国産業廃棄物連合会では、の目標を掲げて抜本的な改善に取り組んでいます。当協会においても、研修や広報などにより会員の改善活動を支援しています。12月8日の理事会で承認された平成30年度活動計画では、のような事業を予定しており、順次ご案内しますので社内教育や体制整備などへの積極的なご利用をお願いします。

全国共通の目標(平成31年度末)

- ・死亡者数をゼロにする。
- ・休業4日以上死傷者数を平成24~26年の県内業界全体の平均に比して、20%以上減少させる。(本県の場合は「13.7人を減少させて11人以下を目指す」ところ、平成28年度は負傷9人と良好な状態でしたので、これを維持向上させることが大切です)

当協会の事業(平成30年度)

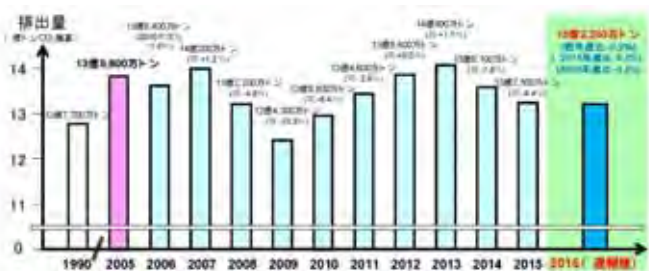
研修会(ヒヤリハットによる安全活動、リスクアセスメント、安全衛生活動の支援ツールの活用、安全衛生規程の整備)の開催、啓発冊子の提供、会員アンケートの実施、安全衛生パトロールの広報など



温室効果ガス排出量

平成28年度(2016)の速報値が12月11日に公表されました。国内の総排出量は13億2,100万トン(CO₂換算)でした。前年比 0.2%で、3年連続の減少となりました。省エネ性能の高い機器・車両や再

生可能エネルギー利用（太陽光、バイオマス等）の普及、原発の再稼働などが要因とされています。内訳は、産業部門（工場）38.7%、業務部門（事業所）19.2%、運輸部門18.8%、家庭部門15.7%などです。



我が国は、パリ協定に基づき、2013年度を基準として2030年度までに 26%を目標としています。今回は 6%にとどまっております。環境省では引き続き対策を進めていくとしています。省エネは経済的な節約効果も大きいので、皆様も会社や家庭での励行をお願いします。

災害廃棄物処理支援協定について①

『なぜ、災害協定が必要なのか』

本県は、地震、津波、台風・豪雨による大きな被害を立て続けに経験しました。災害廃棄物が県民生活の支障となり、迅速かつ適切な処理が復旧・復興の第一歩であったことは大きな教訓です。

国内外でもゲリラ豪雨などが頻発しており、災害に速やかに対応できるよう、実効性のある体制を平時から構築しておくことが急務となっています。

岩手県災害廃棄物対応方針（平成28年3月）では、県や市町村が協定等により関係業界と緊密な連携を図ることと定めており、当協会においても、「災害時における廃棄物の処理等に関する協定」の締結を進めているところです。

この協定では、地震、水害等の大規模災害で発生する災害廃棄物の撤去、収集、運搬及び処分に関し、県や市町村が協会（支部）に協力を要請する事項が定められています。現在、協定締結は下表のとおり「県＋10市町」で、他の市町村とも調整中です。

会員が日頃の業務で培った技術や設備を活用して、地域の安全・安心に貢献できるよう、取組の紹介を今

回から連載しますので、よろしくお願いします。

市町村	締結日	協会・支部
岩手県	H 9. 2. 6	協会
盛岡市	H26. 3.27	県央支部
八幡平市	H28. 2. 8	県央支部
滝沢市	" 5.12	県央支部
奥州市	" 9.29	県南支部
北上市	H29. 4.14	中部支部
金ケ崎町	" 6.29	県南支部
岩手町	" 8. 1	県央支部
花巻市	" 8.22	中部支部
遠野市	" 10.24	中部支部
矢巾町	" 12. 4	県央支部



事務局便り

【1月行事予定】

- 12日 全産連 賀詞交歓会（東京都 明治記念館）
- 16日 県北地域懇談会（久慈グランドホテル）
- 26日 新春講演会（ホテル味リク盛岡本館）

【2月行事予定】

- 2日 沿岸地域懇談会（キャッセン大船渡）
- 9日 安全衛生研修会（アイーナ804B）
- 14日 県央地域懇談会（盛岡グランドホテル）
- 15日 県南地域懇談会（プラザイン水沢）

編集後記

新しい年が明けました。

今年が皆様にとって良い年でありますようにお祈りしています。

今月の一口メモ 農林水産省では、毎年1月を「食を考える月間」とし、「食」に関する様々な情報の受発信やイベントなどを開催するなど、広く「食」について考えていただくための取組みを進めています。

